

令和 6年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：道路街路課
担当名：橋りょう担当
内線：5069
(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業			
P6	橋りょう整備事業費			一般会計	土木費	道路橋りょう	橋りょう新設改良費	橋りょう整備事業費			
事業期間	昭和23年度～	根拠法令	道路法			針路	09 未来を見据えた社会基盤の創造	SDGsゴール	3, 9, 11		
					分野施策	0903 埼玉の活力を高める道路ネットワークの構築	SDGsターゲット	3-6, 9-1, 11-7			
1 事業概要 安全で円滑な道路交通の実現を図るため、現道拡幅やバイパスの整備による橋りょうの架換や新設を行い、道路ネットワークの構築を図る。 指定経費 国の内定による減額補正 △112, 621千円 事務費節減等による減額補正 △640千円 改築 国の内定による減額補正 △1, 000千円				5 事業説明 (1) 事業内容 安全で円滑な自動車交通を確保するため、耐久性の不足や耐震性の劣る老朽化した橋りょう、河川改修事業や道路改良事業に係る橋りょう、並びにバイパスの整備に伴う新たな橋りょう等の新設及び架換えを行う。 (2) 事業計画 一般国道463号[建武橋](入間市)外5箇所 (3) 事業効果 広域的な幹線道路ネットワークの構築や老朽化した橋りょう等を適切に更新することにより、地域の交流の活性化や輸送の合理化に伴う経済活動を促進し、自転車と歩行者の安心安全を確保して、豊かな地域社会の形成に寄与する。							
2 事業主体及び負担区分 (国5. 5/10・県4. 5/10)											
3 地方財政措置の状況 公共事業等債 充当率90% 交付税措置 50%											
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9, 500千円×4. 9人＝46, 550千円											
予算額		財 源 内 訳						一般財源	補正後の 予算額		
		国庫支出金	県 債								
決定額	△114, 261	△62, 492	△52, 000					231	595, 739		
現計額	710, 000	378, 400	331, 000					600			

事業内訳書

事業名	橋りょう整備事業費		
単位事業名	橋りょう整備事業費（指定経費）	予算額	△ 112,621千円

○歳入

（単位：千円）

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 道路橋りょう費補助金	△61,942	—	橋りょう整備事業費補助金 補助率 5.5/10
県債・ 土木債	△51,000	—	道路事業債
一般財源	321	—	
合計	△112,621	—	

○歳出

（単位：千円）

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	△68,121	—	国庫補助金の内定差が生じたことによる 国道463号線 建武橋（入間市）外2箇所の委託費の減
工事請負費	△44,500	—	国庫補助金の内定差が生じたことによる 下小鹿野吉田線 吉田橋（秩父市）の工事請負費の減
合計	△112,621	—	

単位事業名	橋りょう整備事業費（指定経費）（事務費）	予算額	△ 640千円
-------	----------------------	-----	---------

○歳入

（単位：千円）

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
県債・ 土木債	△1,000	—	道路事業債
一般財源	360	—	
合計	△640	—	

○歳出

（単位：千円）

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
旅費	△19	—	橋りょう架換えに必要な旅費の減
需用費	△22	—	橋りょう架換えに必要な消耗品費等の減
役務費	△599	—	橋りょう架換えに必要な通信運搬費等の減
合計	△640	—	

単位事業名	橋りょう整備事業費（改築）	予算額	△ 1,000千円
-------	---------------	-----	-----------

○歳入

（単位：千円）

款・節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
国庫支出金・ 道路橋りょう費補助金	△550	—	橋りょう整備事業費補助金 補助率 5.5/10
一般財源	△450	—	
合計	△1,000	—	

○歳出

（単位：千円）

節	補正予算額	対前年度増減額	主な内容
委託料	△1,000	—	国庫補助金の内定差が生じたことによる さいたま幸手線 和戸立体（宮代町）の委託費の減
合計	△1,000	—	